



お薬の上手な与え方



内服薬の与え方

粉薬の場合

★基本的には次の方法で行なって下さい。

- ① お薬を少量の水(1~2口で飲める程度)で溶かし、スプーンで飲ませる。(注意:*)
- ★お子様がどうしてもお薬を飲むのを嫌がるときは以下の方法をお試しください。
- ② オブラートや服薬補助ゼリーに包んで飲ませる。
- ③ お薬1回分を小皿や小さいカップに入れ、少量の水を加えペースト状に練る。練った薬は苦味に敏感な舌の先ではなく上あごか、ほほの内側にすり付け、水で洗い流すように飲ませる。
- ④ 少量の好きな食べ物(ヨーグルトやプリンなど)に挟んだり、少量のジュースに混ぜて飲ませる。(注意:*)
- ⑤ アイスクリームや氷などの冷たい物と一緒に飲ませる。(冷たい物は苦みを感じにくくします)



★★注意★★

- ①お薬をミルクやおかゆなどの主食となる物と混ぜるとお薬だけでなく食べ物そのものを嫌いになることがあるのでなるべく避けて下さい。(*)
- ②お薬を多めの水、食べ物で溶いてしまうと飲み終える前に苦みを感じて飲みきれないことがあるので注意して下さい。(*)
- ③お薬を食べ物と混ぜたり、冷やしたりするとお薬の効き目が変わることがありますので薬剤師に相談してから行って下さい。特に抗生物質は混ぜる飲食物によっては味が悪くなる場合があります。

水薬の場合

- ① スプーンで飲ませる。
- ② 薬局で販売されている注射タイプ、スポイトタイプ、乳首タイプなどの補助器を使う。
- ③ 苦味に敏感な舌の先ではなく、奥側に入れて飲ませる。



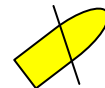
工夫

お薬を飲ませた後は、水やジュースまたは甘い物で口直しすると良いでしょう。
お薬を上手に服用できたら思いっきり褒めてあげましょう♪♪♪



坐薬の使い方

- ① 坐薬を入れるときはまず手を洗いましょう。
- ② フィルムをはがし、坐薬を取り出した後、坐薬の先に水を垂らし、オムツを替える要領でお尻を上げ、坐薬のとがった方から肛門に素早く深く入れる。(坐薬を半個使用の場合、清潔なナイフなどで斜めに切って、もともと先がとがっている方を挿入)
- ③ ガーゼかティッシュで30秒ほど肛門を押さえておく。
(坐薬が出てきた場合、形が残っている場合はもう一度入れて下さい。
形が残っていない場合は薬はいくらか吸収されていると考えられますので、新しい坐薬は入れずに様子を見て下さい))



こちらから挿入!

お薬についてのお問い合わせ、ご相談は
ご遠慮なく薬剤部へ



小児の場合、同じ服用方法でも前は飲めていたのに次は飲めない、また逆に前は嫌がっていたのに次は飲めるということがあります。そのため、**根気よく色々な方法を試す**ことが大切です。困ったときは、医師、看護師、薬剤師などに相談し、よりよい服用を目指しましょう。